

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和3年度

1 基本情報

公の施設名	杜のホールはしもと、城山文化ホール
指定管理者名	公益財団法人 相模原市民文化財団
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
施設設置条例	相模原市立杜のホールはしもと条例、相模原市立城山文化ホール条例
施設の設置目的	杜のホールはしもと：市民が音楽、演劇等の芸術文化を鑑賞することができる機会及び市民が自ら芸術文化活動を実践することができる場を提供し、もって豊かな市民文化の創造に寄与するため 城山文化ホール：市民が行う様々な文化芸術活動及び交流活動を通して、豊かな市民文化の振興に寄与するため
施設概要	杜のホールはしもと ・所在地 相模原市緑区橋本3-28-1 ・敷地面積 8,626.18㎡ ・延床面積 9,601.10㎡(うちホール専有面積 6,638.14㎡) ・構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 地下2階地上9階建(内ホール部分：7～9階) ・主な施設 7階 ホール(定員535人：固定席531席、車椅子席4席)、セミナールーム1 8階 多目的室(移動席200席)、練習室1～3、音楽スタジオ、セミナールーム2 城山文化ホール 所在地：相模原市緑区久保沢2-26-2 敷地面積：2,646.05㎡ 延床面積：1,395.99㎡ 構造：鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上2階建て 主な施設：多目的ホール(可動席296席、段床式ホール又は平土間形式として利用可能)、楽屋1・楽屋2、リハーサル室、ギャラリー、併設駐車場
施設所管課	市民局 文化振興課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	177,316	173,656	147,816	42,709	78,317		
利用料金合計(円)	75,786,811	77,388,229	68,726,962	30,967,962	68,856,531		

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	<p>目標の達成度が90%を下回っていることからC評価とする。実績値は前年よりも7.3ポイント増加している。また、2番目に高い満足度を含めた実績は98.3%となっており、全体的な満足度は高いと言える。</p> <p>【委員会意見】 企画提案文化事業来場者の満足度について、シリーズ杜の響きは、周年事業も含め「とても満足」と回答した割合が多く、企画が高く評価されている。事業回数の多い若手落語選手権や城山寄席などの落語系事業で「とても満足」と回答する人の割合が低くなる傾向にあり、満足度の改善が課題であるが、「満足」と回答している人の割合が高いため、事業としての評価が低いわけではない。</p>

指標1	
指標名（単位）	企画提案文化事業来場者の満足度
指標式と指標の説明	指定管理者の企画提案で行う文化事業の来場者の満足度（「指定管理者が行う業務の詳細」に定める事業において回収された来場者アンケートのうち、最も高い満足度を回答した方の割合）を成果指標とする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）			76.0	77.0	78.0	79.0	80.0
実績値（%）	77.5	74.6	66.9	59.9	67.2		
達成度（%）			88.0%	77.8%	86.2%	0.0%	0.0%

※（参考）2番目に高い満足度を含めた場合（とても満足＋満足）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績値（単位）	97.9	98.7	97.9	98.4	98.3		

指標2	
指標名（単位）	杜のホールはしもと（ホール、多目的室）及び城山文化ホール（多目的ホール）の平均利用率
指標式と指標の説明	施設が利用されることにより、市民の鑑賞機会や活動機会が増加し、市民の文化活動が推進されるため、（利用日数・利用可能日数）にて算出された対象施設の利用率の平均を成果指標とする。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	75.0	76.0	83.0	83.0	84.0	84.0	84.0
実績値（%）	81.9	85.0	83.6	58.3	74.1		
達成度（%）	109.2%	111.8%	100.7%	70.2%	88.2%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	実績点が基準点を上回ったことからA評価とする。コロナ禍においても規定の回数以上の催しを実施し、市民に文化芸術に触れる機会を提供している。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
なし			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
各施設の規模及び地域性を生かし、伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を市民へ提供する舞台芸術公演事業 (15回以上)		杜のホール: 14回 城山文化ホール: 6回 計: 20回	○
シリーズ杜の響きvol.43 藤田真央 ピアノ・リサイタル	4月26日(月)	クラシック 杜のホール ホール 1回 448人 ホールの響きと室内楽ホールの特徴を活かしながら、市民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供する事業として実施した。話題のアーティストによる公演の実施により杜のホールの知名度アップに繋がった。	/
0さいからのライブ おもちゃの楽団・ヒネモス	6月12日(土)	軽音楽 杜のホール 多目的室 2回 96人 95人 次代を担う子どもたちと子育て世代のファミリー層に、地域での文化芸術鑑賞の機会を提供する事業として実施した。子どもたちが楽しめるよう座席設定に工夫をこらした。	/
だったら さがみはらであそぼう 「トロールズ ミュージック★パワー」 映画上映会	8月20日(金)	その他 城山文化ホール 多目的ホール 2回 77人 87人 夏休みのイベントとして、地域の子どもたちや一人での外出が困難な方にも気軽に鑑賞できる機会を提供する事業を実施した。地域と連携を図ると共に、午後の部に障害者施設を招待することで、地域の社会福祉に貢献した。	/
杜のホールはしもと開館20周年記念 柳家小三治 秋の会	9月18日(土)	伝統芸能 杜のホール ホール 1回 444人 著名人による落語公演を行い、市民の文化に触れる機会の充実を図る事業として実施した。人間国宝の公演であり、市民の鑑賞ニーズに応えた20周年事業であった。	/
杜のホールはしもと開館20周年記念 シリーズ杜の響きvol.45 アレクサンドル・カントロフ ピアノ・リサイタル	11月23日(火祝)	クラシック 杜のホール ホール 1回 481人 ホールの響きと室内楽ホールの特徴を活かしながら、市民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供する事業として実施した。話題のアーティストによる公演の実施により杜のホールの知名度アップに繋がった。	/
杜のホールはしもと開館20周年記念 小曾根真 Christmas Solo Live OZONE60 Classic×Jazz	12月25日(土)	軽音楽 杜のホール ホール 1回 516人 市民ニーズに応えた良質な鑑賞機会を提供する事業として実施した。開館時にも招聘した世界的なジャズ・ピアニストを招き、開館20周年記念事業ならではのジャズ・リサイタルを開催できた。	/
第21回 さがみはら若手落語家選手権 第1回～第4回予選会 本選会	1月15日(土) 1月30日(日) 2月13日(日) 2月26日(土) 3月13日(日)	伝統芸能 杜のホール 多目的室、 ホール 5回 87人 119人 130人 95人 380人 市民に落語を楽しむ機会を提供する事業として実施した。新聞社などの取材が増えるなど注目度も上がっているほか、「3大若手落語家コンクール」の一つとしても浸透しつつあり、地元にも定着した事業となっている。	/
相模原音楽家連盟×もみじホール城山 フルートって美しい!! ～フルートの魅力に迫る～	2月11日(金祝)	クラシック 城山文化ホール 多目的ホール 1回 121人 地域のニーズに応える事業として、クラシック入門編のレクチャーコンサートを手軽な価格で楽しんでもらうため実施した。また、もみじホール城山のPRIにもつながった。	/

もみじホール城山 在日米陸軍軍楽隊コンサート	2月28日(月)	軽音楽 城山文化ホール 1回 107人 多目的ホール	
		地域のニーズに応える事業として、新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、例年、無料で実施し人気が高い当事業を実施した。	
杜のホールはしもと開館20周年記念 シリーズ杜の響き特別公演 小山実稚恵ピアノ・リサイタル	3月5日(土)	クラシック 杜のホール 1回 487人 ホール	
		杜のホールのスタインウェイ・ピアノの選定やこけら落とし公演への出演など杜のホールに縁深いアーティストを招き、優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供する事業を開館20周年事業の特別公演として実施した。	
市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業(3回以上)		杜のホール:10回 城山文化ホール:9回 計:19回	◎
世界3大ピアノのひとつ、ベヒシュタインを弾いてみよう! vol.1~vol.6	5月25日(火) 7月13日(火) 9月28日(火) 11月24日(水) 1月25日(火) 3月12日(土) 3月13日(日)	クラシック 城山文化ホール 7回 多目的ホール	10 14 13 12人 14 12 19
		事業開始から8年目を迎えたが、人気は衰えず市内外に定着してきている。県内でも珍しいベヒシュタイン演奏体験の場を提供できたことは、文化活動支援につながっている。また応募者が練習利用を申し込むケースもあり、施設アピールに寄与している。	

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
自動販売機設置	4月から1年	・杜のホールはしもと…5台 ・城山文化ホール …2台	○

5 利用者の満足度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	目標達成度が100%を超えていることからA評価とする。利用者からのご意見を施設運営に生かすことができている。

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	施設利用者に対するアンケートの実施
目標値の基準	5段階評価のうち、「とてもよい」、「よい」、「ふつう」と回答した方の割合の合計

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値(%)	95.0	95.8	98.6	99.0	98.3		
達成度(%)	105.6%	106.4%	109.6%	110.0%	109.2%	0.0%	0.0%

その他の取組

取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	施設にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見や要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については会議で共有を図り、対応に努めている。
ホームページお問い合わせセフォーム	通年	施設のHPにお問い合わせセフォームを設置し、利用者の方が質問や相談をしやすいような取り組みを行っている。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	本体事業収支と全体収支のどちらも黒字となっており、団体本体の財務状況も特段の課題がないことからS評価とする。

施設の収支概要

※直近3年間について記載

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入 (a)	221,497	222,125	242,411
指定管理料	140,605	142,510	136,865
利用料金収入	68,727	30,968	68,856
その他の収入	12,165	48,647	36,690
支出 (b)	216,178	203,098	225,060
人件費	70,092	68,718	72,568
本社管理経費	6,789	6,186	6,158
その他の支出	139,297	128,194	146,334
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	5,319	19,027	17,351
自主事業収入 (d)	1,463	1,330	859
自主事業支出 (e)	347	1,127	361
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	1,116	203	498
全体収支 【(c)+(f)】	6,435	19,230	17,849
備考	令和元年度分の新型コロナウイルス感染症拡大防止措置に伴う損失補償6779千円は収入に計上していない。		

団体の財務状況

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング
実施時期	令和3年12月17日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

施設の設置目的や、条例等を十分に理解し、適切な施設利用事務を行い、施設の催し物の情報や空き日の情報をホームページで公開するなど利用者増加に努め、これまで同様に多くの方に利用いただいている。また、施設や設備を保つために日常管理を行うとともに、定期点検を計画的に実施し、安全な施設を維持することができた。施設利用にあたっては、国や県、相模原市の利用条件に基づき、感染拡大防止策（「ホール等施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」）を定め、利用者への周知を行い、コロナ禍においても安心して施設をご利用いただける体制とした。

また、相模原市からの指定管理者制度導入施設協力金等の交付を受け、利用者に影響なく施設を稼働させることができた。

施設内の消毒や空気清浄機の追加設置、二酸化炭素濃度測定器の設置等の感染対策を図った。これらの、新型コロナウイルス感染症対策については、相模原市の指定管理者制度導入施設コロナ対策事業補助金等を活用して行った。

事業実施にあたっては、感染症対策を十分に施した上で、施設ごとの特徴をふまえた事業展開を図ることができた。

杜のホールでは、響きの良さを活かした本格的クラシック事業「シリーズ杜の響き」、0才から入場でき家族で楽しめる「0さいシリーズ」、来場者の投票によって優勝者を決定する杜のホールの看板事業「さがみはら若手落語家選手権」など、ホールと多目的室の特徴を活かした公演を実施した。また、開館20周年記念事業として、人間国宝である柳家小三治の落語会を皮切りに、チャイコフスキー国際コンクール優勝者のアレクサンドル・カントロフ、2001年の杜のホールはしもとオープニングフェスティバルに出演した小曾根真や小山実稚恵など、国内外の一流アーティストによる多彩な公演を実施した。

10 所管課意見

令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や施設の利用制限の影響を受けたが、感染防止対策を講じながら円滑に施設運営を行った。感染症の影響により減少した利用率は戻りつつあるので、引き続き利用率回復に取り組んでいただきたい。感染症の影響は利用料金収入や事業収入にも現れているが、市から交付されている協力で減収が補われている。

舞台芸術公演については、将来有望な若手を招いた公演を企画するなど、特色ある事業展開が行われていると評価する。市民の活動支援については、地域に根差した事業を実施いただいている。

しかしながら、城山文化ホールにおいては、事業満足度が極端に低下している。コロナ禍により事業の企画が困難であると承知しているが、数値低下の原因を分析し、今後の企画に繋げていただきたい。

11 選考委員会意見

感染症が施設運営に影響を及ぼす状況が続いているが、安定的な運営が行われている。感染症対策についても、空調設備の換気能力を把握し、十分な換気の確保がなされるとともに、二酸化炭素濃度測定器及び空気清浄機の設置などにより利用者が安心して施設を利用できる環境を整えている。

企画提案事業について、来場者満足度に基づく評価がC評価となっているが、シリーズ杜の響きは、来場者からの評価も良く、公演としての質も高い優れた事業である。特別公演も開館20周年の記念に相応しい事業であった。施設利用者アンケートについては、清掃の不足などの指摘があったが、アンケートを受け改善を図ったことは評価できる。

経営面については指定管理者本体の財務状況は安定しており、指定管理事業も大幅な黒字となっているが、市から交付される協力金によるところが大きい。令和4年度に利益還元を実施しているということであるが、残りの利益剰余金についても計画的に活用を図っていただきたい。

総合評価（自動判定）

A

(70/100)

